



「高校生のための学びの基礎診断」

---

## ベネッセコーポレーションの 認定ツール ご案内



## 「高校生のための学びの基礎診断」について

「高校生のための学びの基礎診断」は、義務教育段階の学習内容を含めた高校生に求められる基礎学力の確実な習得と、それによる高校生の学習意欲の喚起を図ることを目的としています。文部科学省が策定した基準により、生徒の基礎学力の定着度合いを測定する民間の試験等が、測定ツールとして認定される制度です。ベネッセのアセスメントも右記のとおり認定されました。これからも教育改革で変化する授業・指導・学習を支援し続けます。

認定されたアセスメント一覧	対象教科	タイプ
ベネッセ総合学力テスト <sup>※1</sup>	国・数・英	標準
スタディーサポート αタイプ、βタイプ、θタイプ	国・数・英	標準
スタディープログラム <b>NEW</b>	国・数・英	標準
進路マップ 実力診断テスト	国・数・英	標準
進路マップ 基礎力診断テスト	国・数・英	基本
Literas 論理言語力検定 <sup>※2</sup> 2級	国	標準
Literas 論理言語力検定 <sup>※2</sup> 3級	国	基本
ベネッセ数学理解力検定 <b>NEW</b>	数	標準
GTEC Advancedタイプ・Basicタイプ <sup>※3</sup>	英	標準
GTEC Coreタイプ <sup>※3</sup>	英	基本

※1 ベネッセ総合学力テストは、進研模試の1年7月回から2年1月回を「高校生のための学びの基礎診断」に対応させたものです。

※2 「語彙・読解力検定」の後継検定です。

※3 「GTEC」は、株式会社ベネッセコーポレーションの登録商標です。



## ベネッセの測定ツールでご支援したいこと

ベネッセでは、測定ツールを、指導成果の点検・生徒の変容の確認・改善点の可視化・次のアクションの検討を行うためのものと考えています。出題の質の高さ、活用度の高さ、指標の確かさを大切にしているベネッセの測定ツールの活用を通じて、学校でのP D C Aサイクルの構築を支援いたします。



# ベネッセの「高校生のための学びの基礎診断」対応

## 2種類のアセスメントで 指導のPDCAを回す

「基礎事項の定着を網羅的に測定し、学力の到達度を把握するアセスメント」と、「総合的な活用力を測定し、全国と比較するアセスメント」。この2種類を組み合わせることで、効果的な指導のPDCAサイクルを回すことができます。



## 複数アセスメントをつなぐGTZで 指導の成果を確認する

ベネッセアセスメントの共通指標「学習到達ゾーン (GTZ)」で伸びを客観的に確認。S1 から D3 の 15 段階に分かれており、ご指導の到達目標として設定いただけます。

## 学校タイプ別 年間推奨実施計画例 下表の ①初期把握 ②軌道修正

		①初期把握	
		4月	6・7月
学校タイプ	目的	学年のはじめに初期把握	夏休み前に、進路を含めて現状を振り返る材料に
義務教育範囲の学び直しから始めたい学校		<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;">                     進路マップ  <b>基礎力診断テスト</b><sup>※1</sup>                      ★★★★★                 </div>	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;">                     進路マップ  <b>実力診断テスト</b>                      ★★★★★                 </div>
授業を中心に高校範囲の学びを積み上げたい学校		<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;"> <b>スタディープログラム</b>                      ★★★★★                 </div>	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;">                     進路マップ  <b>実力診断テスト</b>                      ★★★★★                 </div>
大学入試を意識して発展的内容まで取り組みたい学校		<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;"> <b>スタディーサポート</b>                      βタイプ: ★★★★★                      αタイプ: ★★★★★                      θタイプ: ★★★★★                 </div>	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;"> <b>ベネッセ 総合学力テスト</b><sup>※2</sup>                      ★★★★★                 </div>

★の数はアセスメントの難易度を示しています。

スタディーサポートと基礎力診断テストは、通常版と学びの基礎診断対応版の2種類があります。

# ラインナップだからこそできること

## 学力だけでなく 意識・姿勢の変化も可視化する

学力の到達度だけでなく、学びを積み上げるために必要な学習習慣、学習意欲、進路意識など、生徒の見えにくい変化まで可視化します。様々な角度から生徒の状況を把握し、指導に生かすことができます。

測定ツール	GTZ	学習姿勢・ 学習行動	進路意識	その他 独自指標
進路マップ 基礎力診断テスト	○	◎	○	義務教育範囲得点率 自我同一性
進路マップ 実力診断テスト	○	○	◎	学力の3要素の バランス
スタディープログラム	○	○	—	Step 獲得 (理解した単元数)
スタディーサポート	○	◎	○	学力・学習バランス
ベネッセ総合学力テスト	○	○	○	進学を実現するための 学力レベル

③ 1年間の成果確認 など、特に重点的に検証したい時期に学びの基礎診断対応版のご実施をおすすめします。

9月	10・11月	1月
<p>②軌道修正</p> <p>半年間の学力の伸びと学習習慣の変化を確認し、軌道修正</p>	<p>進路面の変化や 学習内容の定着度を確認</p>	<p>③1年間の成果確認</p> <p>活用力を含めた1年間の成果を 全国のなかで確認</p>
<p>進路マップ 基礎力診断テスト※1 ★★★★</p>	<p>進路マップ 実力診断テスト ★★★★</p>	<p>進路マップ 実力診断テスト ★★★★</p>
<p>スタディープログラム ★★★★</p>	<p>進路マップ 実力診断テスト ★★★★</p>	<p>進路マップ 実力診断テスト ★★★★</p>
<p>スタディーサポート βタイプ:★★★★ αタイプ:★★★★ θタイプ:★★★★</p>	<p>ベネッセ 総合学力テスト※2 ★★★★</p>	<p>ベネッセ 総合学力テスト※2 ★★★★</p>

※1 進路マップ 基礎力診断テストは、年間を通じてどの時期でもご実施が可能です。

※2 ベネッセ総合学力テストは、進研模試の1年7月回から2年1月回を「高校生のための学びの基礎診断」に対応させたものです。

# 英語スピーキングの実施方法

ベネッセ総合学力テスト、スタディーサポート、スタディープログラムについては学校採点版のみのご提供となります。ベネッセ採点版については、進路マップ 実力診断テスト・基礎力診断テストの2教材でご提供します。

## 学校採点版

問題を収録したCDを再生しながら対面で実施し、採点基準にのっとり先生が生徒の解答を評価します。  
(ベネッセによる採点、集計および結果の提供は行いません。)



資料到着



テスト実施



結果集計

### お届け資料

#### 【先生用アイテム】

- ◎実施の手引き
- ◎問題CD(スクリプト付き)
- ◎問題(図版)
- ◎採点基準
- ◎採点結果一覧(手引き挟み込み)

### 実施時間：約7～8分／1人あたり

時間の目安	実施の流れ	備考
約2分	生徒入室・本人確認・問題(図版)貸出	生徒の名前を確認し、採点結果一覧に記入してください。
約5分	受験(CD再生)	生徒の解答を「採点基準」に照らして採点し、採点結果一覧に評価を記入してください。
約1分	受験終了・問題カード回収・生徒退室	問題(図版)を回収し、受験終了の案内をします。

### 校内で採点結果一覧の集約

生徒の解答を採点し評価した採点結果一覧を集約し、学校での今後のご指導にご活用ください。なお、採点結果一覧のベネッセへの返送は不要です。

### 実施上の 注意事項

- ・実施には複数日程かかることが予想されます。実施にかかる時間、受験する生徒の人数、採点する先生の人数を踏まえて事前に計画を立ててください。
- ・複数の先生でご実施いただく場合は、公平を期すため、全体の流れ、問題内容、採点基準、運営方法について事前の目線合わせを行うことをおすすめします。
- ・採点、評価とも学校で行ってください。ベネッセでは採点、集計および結果資料のご提供は行いません。

▼アセスメント別英語スピーキング実施方法

アセスメント 実施方法	ベネッセ 総合学力テスト	スタディーサポート	スタディー プログラム	進路マップ 実力診断テスト	進路マップ 基礎力診断テスト
学校採点版	●	●	●	●	●
ベネッセ採点版	×	×	×	● (3年生は設定なし)	●

※進路マップ 実力診断テスト・基礎力診断テストは、ベネッセ採点版・学校採点版のいずれか1つを選択できます。

## ベネッセ採点版

学校のパソコンを用いて、USBメモリーに内蔵された問題アプリを使用してテストを実施します。

USBメモリー内に保存された生徒の解答データは、ベネッセで採点・集計処理し、結果をご返却します。



資材到着



テスト実施



USB等送付

### お届け資材

#### 【先生用アイテム】

- ◎実施の手引き
- ◎監督先生用マニュアル(手引き挟み込み)
- ◎先生用 USB メモリー

#### 【生徒用アイテム】

- ◎受験用 USB メモリー
- ◎ヘッドセット
- ◎受験の前に読むしおり
- ◎問題・解答一覧
- ◎USB メモリー管理カード

### 実施時間：約 25 分 / 1 回あたり

時間の目安	実施の流れ	備考
約 5 分	生徒入室・PC立ち上げ	生徒着席後、「USBメモリー管理カード」を記入させます。「受験の前に読むしおり」を読みあわせ、PCを立ち上げてください。
約 12 分	音声チェック・受験者情報入力	USBメモリーとヘッドセットをPCに接続します。問題の音量と、音声の録音について確認を行い、受験者の情報を入力します。
約 8 分	受験	各自で問題を開始し、解答が完了した時点で受験が終了です。
約 1 分	実施終了～退室	「USBメモリー管理カード」を回収し、生徒を退出させます。

※実施後は、問題・解答一覧を生徒に配布し、振り返りを行うことが可能です。

### 約 4 週間で採点完了

ベネッセに「受験用 USB メモリー」が到着してから、約 4 週間後に、結果資料をお届けします。結果発送に関する詳細は P.9 をご確認ください。

### 結果返却



**進路マップ 実力診断テスト**は紙による結果返却です。インターネットフォルダにも搭載されます。



**進路マップ 基礎力診断テスト**はWEBによる結果返却です(インターネットフォルダ・マネージョン)。紙での結果返却は行いません。

### 実施上の 注意事項

- ・USB など実施機器の動作について、事前確認が必要です。ベネッセ採点版での受験をご希望の場合には、事前確認用の資料をお送りしますので、受験環境と同じ条件での確認をお願いいたします。
- ・事前確認の結果、学校の PC 環境での実行が不可な場合、ベネッセ採点版をお申し込みいただくことができません。またこの場合には、学校採点版でのお申し込みとなりますことをご了承ください。

# 記述式問題の出題方針

2021 年度入試から始まる「大学入学共通テスト」や、英語 4 技能の重視といった今後の教育環境変化を踏まえ、これからの大学入試、かつ、今後の社会変化の中で必要とされる「思考力・判断力・表現力」を測定する出題を行います。

問三 【活動体験記】と【資料2】から読み取れる内容をもとに、②に当てはまる内容を二十文字以上、四十文字以内で答えよ。

清掃ボランティアに参加したいですか	
是非参加したい	36%
どちらかというに参加したい	24%
どちらでもない	5%
どちらかというに参加したくない	6%
参加したくない	12%
分からない	17%

清掃ボランティアに参加したことがありますか	
ある	13%
ない	87%

【資料2】 清掃ボランティアに関する意識調査  
(生徒会による生徒への調査結果)

【活動体験記】  
清掃ボランティアはとてども気軽に参加できるし、学べることもたくさんある。②という人が多いと思うので、ぜひ勇気を持って参加してほしいと思う。そして、ごみ問題の深刻さを知ってもらい、周りの人たちにそれを伝えてほしい。そうした小さな取り組みが、地域の環境を守っていくことにつながるのだと私は思っている。

## 国語

国語では、文章や図表など複数の資料から、必要な情報を比較・関連づけたり、それらを統合・構造化したりしながら、考えをまとめる力を測定する問題などを出題します。

問3  
恭平さんの仮定のもとで販売したときの利益を考えていくことにした。キャップを制作する費用については下記の表のとおり、「デザイン料」と「キャップ本体+プリント代」の2つがあるものとし、売上総額からかかった費用を引いたものを利益とする。

デザイン料	1200 円
キャップ本体+プリント代	1 個につき 900 円

すべてを売り切るつもりでキャップを制作する。キャップの販売価格を  $x$  (円)、利益を  $p$  (円) とするとき、 $p$  を  $x$  の式で表し、利益が最大となるキャップの販売価格を求めよ。その理由も説明せよ。

## 数学

数学では、事象をモデル化する力や、与えられた条件をもとに課題解決する力、また、その思考プロセスを適切に表現する力を測定する問題などを出題します。

Part B あなたは、家族旅行で日本を訪れる予定の外国人の高校生によるインターネット上の書き込みを見つけた。そこには「夏休みと冬休みのどちらの時期に日本を訪れるか迷っている」という書き込みがあり、あなたはこれに回答したいと考えている。あなたならどのような提案をするか、夏休みと冬休みのどちらか1つを選び、理由とともに15語程度の英語で説明せよ。

## 英語

英語では、与えられたテーマに関して、自分の意見を英文で論理的に表現する力を測定する問題などを出題します。

※上記の出題はイメージです。各アセスメントのコンセプトに合わせた内容・難易度のもを出題します。

## スタディーサポート、進路マップ 基礎力診断テストの記述式問題対応について

スタディーサポート、進路マップ 基礎力診断テストの通常版は、マーク式問題で網羅的に生徒のつまづいているポイントや課題を可視化することができます。学びの基礎診断対応版では、思考力・判断力・表現力等をさらに測定できるよう、記述式問題を設定しました。

<実施例>

	1コマ目	2コマ目	3コマ目
スタディーサポート	マーク式 国語	マーク式 数学	マーク式 英語
進路マップ 基礎力診断テスト			

+

4コマ目
記述式 (国・数・英) 国数英を合わせて 1コマで実施

# 英語スピーキング（ベネッセ採点版）・記述式問題の結果返却

英語スピーキング（ベネッセ採点版）・記述式問題（スタディーサポート、進路マップ 基礎力診断テストの学びの基礎診断対応版）については、結果返却物・返却スケジュールが通常版とは一部変更となります。

## ▼結果返却物のイメージ

【教師用結果】

【生徒用結果】



英語スピーキング（ベネッセ採点版）



記述式問題



記述式問題

## ▼結果返却のスケジュール

（下記のスケジュールは目安であり、学校からの答案返送日によって変わる可能性があります。）

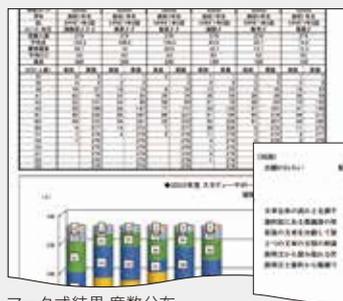
対象アセスメント	英語スピーキング 実施方法	スケジュール				
		答案返送	1週間	2週間	3週間	4週間
ベネッセ総合学力テスト	学校採点版					帳票 記述結果
進路マップ 実力診断テスト	学校採点版					帳票 記述結果
	ベネッセ採点版					帳票 帳票 記述結果 スピーキング結果
スタディーサポート	学校採点版			帳票 マーク結果		WEB 記述結果
スタディープログラム	学校採点版			帳票 マーク結果		WEB マーク&記述結果
進路マップ 基礎力診断テスト	学校採点版			帳票 マーク結果		WEB 記述結果
	ベネッセ採点版			帳票 マーク結果		WEB WEB 記述結果 スピーキング結果

…紙による結果返却。インターネットフォルダにも搭載されます。

…WEBによる結果返却。先生用はインターネットフォルダ、生徒用はマナビジョンに搭載します。紙での結果返却は行いません。

教育委員会等にご報告をされる際の資料作成にご活用いただけるデータも、豊富に提供いたします。

報告書  
イメージ

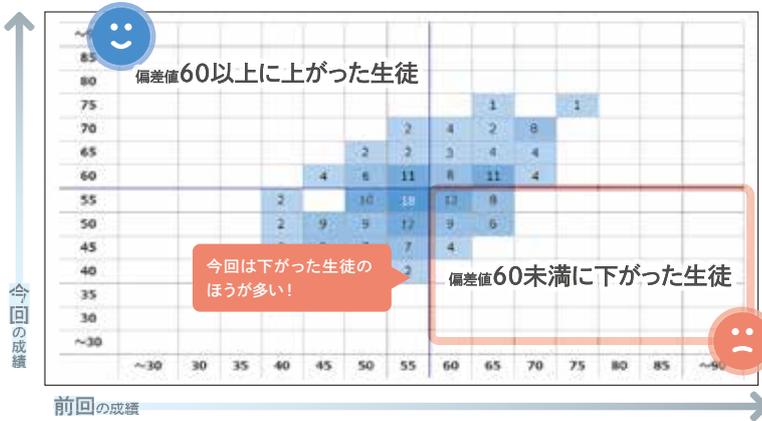


記述式結果 CSVデータ

学年	性別	記述式結果	スピーキング結果	合計
中学1年生	男子	75.0	80.0	77.5
中学1年生	女子	70.0	75.0	72.5
中学2年生	男子	78.0	82.0	80.0
中学2年生	女子	73.0	78.0	75.5

# ～指導の PDCA サイクル構築をサポート～

## 課題の分析をサポート



スピーディーな操作で、アセスメントの結果を確認、課題を分析することができます。学年全体のバランスから、過回推移、分野別の分析、また他のアセスメントとのクロス分析など、生徒の見える変化まで含めて多面的に把握することができるため、より具体的な指導計画に落とし込んでいくことができます。

※FINE SYSTEM は有料です。ご利用にはお申し込みが必要です。

### ■ FINE ヘルプデスク

TEL **0120-350220** 通話料 無料  
受付時間 (祝日、年末・年始を除く) 月～金 9:00～18:00

E-Mail [finehelp@mail.benesse.co.jp](mailto:finehelp@mail.benesse.co.jp)  
※上記アドレスには、個人情報を含むデータを送信しないようお願いします。

## 課題の解決をサポート

高校の先生専用の情報Webサイト  
**Benesse High School Online**

トップ > 指導 > 事例検索



検索結果では事例の他に、実際の資料なども閲覧できます。



### 全国の先進的な取り組みを検索できます

300件を越える課題解決事例や実際の資料、また学級通信など、先生方の日々のご指導に役立つ情報を提供しています。アセスメントの結果から見た課題を、先進的な取り組みで解決している事例が多数ございますのでご活用ください。

<https://bhso.benesse.ne.jp/>

パソコンから [ハイスクールオンライン](#) で **検索**

### ■ WEB サポートデスク

TEL **0120-350124** 通話料 無料  
受付時間 (祝日、年末・年始を除く) 月～金 8:00～19:00 土 8:00～17:00

※Benesse High School Online のご利用には学校 ID・ログインコードまたは先生個人 ID・パスワードが必要です。先生個人 ID は、Benesse High School Online 内の「個人登録」から発着していただけます。  
※インターネットフォルダのご利用は先生個人 ID・パスワードにてご利用いただけます。

「高校生のための学びの基礎診断」の認定ツールに関するお問い合わせ先

**お客様サービスセンター** 先生方からのお申し込みや、お問い合わせを承ります。



**0120-350455**

通話料  
無料

受付時間（祝日、年末・年始を除く）  
月～金 8:00～19:00 土 8:00～17:00